「災害に遭った常総市」から
「災害に強い常総市」へ！

防災先進都市を目指す常総市の取り組み

避難支援

大規模な自然災害の発生を完全に防ぐことはできません。また、自然災害による被害を軽減することは行政だけでは困難です。市民の皆様一人ひとりが適切な行動・避難することが重要です。

そのため、自然災害発生時に適切な行動がとれるよう様々な取組みを行っています。

01　マイ・タイムライン作成支援

水害発生時に円滑な行動ができるよう、市民一人ひとりが水害発生時にとる防災行動をあらかじめ時系列で整理しておく取り組みを進めています。（H28.10 ～）

常総市から全国に展開

マイ・タイムラインを作成している様子

全国初

スマホを活用したデジタル・マイ・タイムライン勉強会の様子

ポイント

このマイ・タイムラインには常総市の被災した教訓が生かされており、全国に展開されています。

更に、外国人居住者が多い常総市では、英語やポルトガル語での外国人向けタイムライン勉強会（R4.7 ～）や、スマホアプリを活用したデジタル・マイ・タイムラインの勉強会（R3.11 ～ ）を全国に先駆けて実施しています。

02　避難訓練

災害発生時に円滑な避難ができるよう、避難場所や通るルート等の避難行動を体験する取り組みを進めています。

鬼怒川流域初

広域避難訓練で避難所を開設している様子

ポイント

つくばみらい市・つくば市と連携し、市外へ避難（広域避難）する訓練を鬼怒川・小貝川流域で初めて実施しました。（R4.8 ～）

03　福祉施設の避難所指定

公共施設ではない福祉施設を避難所に指定し、避難に支援を必要とする「要配慮者」の避難を円滑に行います。

国内最先端

要配慮者の避難受入訓練を実施している様子

ポイント

要配慮者が一般の避難所を経由せず、直接福祉施設に避難できる取り組みは国内では先進的事例です。

こんな取り組みもしています

〇要配慮者の個別避難計画作成支援・・・官学民が連携し、常総市モデルを確立し、全国に情報展開し参考にしてもらっています。

〇避難に係る防災情報の発信・・・・・・防災情報が確実に市民に伝わるように、７つの手段で発信しています。（詳細は裏表紙）

防災教育

水害から学んだ様々な教訓を風化させないよう、自然災害から自分たちの命を守るために、災害について学び、地域を知り、事前の備えや災害発生時の対処法を身につけています。

01　小中学校一斉防災学習

毎年９月10日前後(関東･東北豪雨が発生した日)に、市内全小中学校で防災学習・訓練を実施しています。(H28.9～)

小学校での防災学習の様子

ポイント

子どもの頃から防災に関する正しい知識を養い、災害発生時に適切な行動ができることを目的として全小中学校で実施しているこの取り組みは、内閣府が優良事例の一つとして全国に発信しています。

02　防災スポーツ

楽しみながら防災に関する知識の習得や意識の高揚につなげてもらう取り組みです。(R4.9～)

※防災スポーツ」株式会社シンクの登録商標です。

毛布担架障害物競争を体験する参加者

ポイント

体験型ゲームを織り込んだイベント形式で、実際にゲームに参加することで、「防災は難しい」と思われている人も楽しく学べ、自然と身につけられるようになっています。

03　災害伝承

過去の様子や教訓を石碑に刻み後世に遺すために国土地理院に登録しています。また、地域交流センター４階に防災展示スペースを設置し、防災の学びの場を提供しています。

こんな取り組みもしています

○防災シンポジウム・・・　毎年９月10日前後に、防災に精通した人による基調講演、パネルディスカッション等を実施し、防災意識の醸成を図っています。

防災機能の充実

災害発生時において、市災害対策本部が継続して業務遂行ができるよう、市役所の設備、体制を大幅に改善しました。

01　市役所の浸水対策

庁舎入り口、非常用電源周辺に止水版や防水壁を設置し、浸水時にも停電しないような対策を講じました。

非常用電源を守るために防水壁を設置した状況

02　情報収集体制の強化

内閣府主導の国家プロジェクト SIP(戦略的イノベーション) に参画し、避難対象エリアと避難情報発令を判断する市町村災害対応総合システムを開発中です。

内閣府等との合同会議の様子

ポイント

ニュースダイジェストによる関係者や皆様からの投稿を収集できるようになりました。
詳しくは、こちらをご覧ください。

03　防災倉庫を整備

避難所におけるプライバシーへの配慮や衛生環境の悪化を防止するために家庭では備蓄しにくい大型の防災備蓄資機材を保管するため、石下西公民館に防災倉庫を設置しました。

こんな取り組みもしています

○災害対策本部体制の強化・・・・・　地域防災計画の大幅改定、業務継続計画（BCP）及び受援計画を新たに作成。加えて各種マニュアルを改訂し、訓練を実施しています。

○関係機関連携タイムライン・・・・　台風による洪水を対象として、河川管理者等と連携した避難情報の発令に着目したタイムラインを作成しました。

防災協力体制の強化

災害から人命を守るためには、自助、公助だけでは限界があり、共助も大変重要です。そこで、常総市は地域の防災力向上に力を入れています。

01　自主防災組織の設立支援

地域や近所の人々が協力して防災活動に取り組めるように、自主防災組織が結成できるよう、地域への声かけや規約の作り方等の立ち挙げ支援、補助金支援等を行っています。

自主防災組織の発会式の様子

ポイント

組織の規模は、自治会単位では人が少ない地域もあるため、小学校区単位としています。

02　防災士の資格取得支援

地域の防災リーダーとなる防災士の育成を促進するため、資格取得にかかる受講料や登録料などの費用を全額補助しています。(H28.6～)

資格取得費用
全額補助

防災士によるマイ・タイムライン作成講座の様子

ポイント

費用支援は官民主催問わず全額支援しています。

03　昼間の消防体制の強化

日中の災害発生時は人手が少なくなる場合があることから、消防団員経験者や元消防職員の経験・知識を活かし、防災力を強化するために「機能別消防団員」を新たに設置しました。

常総市消防出初式での消防団による一斉放水の様子

ポイント

機能別消防団員の手当てや公務災害の補償等を支援しています。

こんな取り組みもしています

○防災士連絡協議会発足・・平成 30 年 9 月 9 日にスタートし、自主防災組織の結成支援をはじめ、マイ・タイムラインの出前講座やさまざまなイベントでの啓発活動、市が行う先進的な事業への参画など積極的に地域防災力の強化に励んでいただいております。

○災害時応援協定の締結・・災害の規模が大きくなればなるほど、人やモノが不足します。そこで、さまざまな自治体や企業と応援協定を結び、迅速な応急対応につなげます。
応援協定締結数：１０９件（令和 4 年 12 月末現在

常総市の防災情報伝達手法

常総市は、自然災害による被害を軽減するために、様々な「防災情報」を市民に確実に伝えることを基本と考えています。平成 27 年関東・東北豪雨の教訓も踏まえ、強風時や気密性の高い家等においても、確実に防災情報が伝わるように、以下の手法で市民の皆様に情報を発信しています。

ご自身に合った手法で情報を受け取り適切な行動をしてください。

防災行政無線
基本的な手法。屋内・屋外でも情報収集できます。

防災ラジオ
室内で情報収集できます。（持ち運びもできます。）
聞き逃しても、もう一度聞きなおすことができます。

エリアメール
常総市内にいる方は、プッシュ型で情報を受け取ることができます。
（緊急地震速報のようなイメージです。）

登録制メール
登録すると、市外にいても常総市内の情報を受け取れます。
（市外に勤務されている方等にお勧めです。）

Yahoo! 防災
登録しておくと、防災情報がプッシュ型で受け取れます。
デジタル・マイ・タイムラインの機能もあります。

市公式 SNS
登録すると、防災情報に限らず、イベントやワクチン接種等の市の情報も得られます。

テレフォンサービス
防災行政無線を聞き逃した場合や、聞こえにくかった場合は、以下の連絡先に電話を掛けることで、内容を確認することができます。連絡先：0297-22-8778

ニュースダイジェスト
災害情報の投稿と閲覧ができます。なんと、投稿するとポイントがもらえます。
（ポイントは、paypay ポイントや Amazon ギフト券などに交換可能）

水との闘いの歴史が繰り返されてきた常総市ではありますが、特に 2015 年（平成 27 年）の、関東・東北豪雨に伴う鬼怒川堤防決壊水害による被害は甚大でした。市の面積の 1/3 が浸水し、甚大な被害が生じたことで「水害に遭った常総市」となってしまいました。

この「水害に遭った常総市」を「防災に対する取り組みがすごい常総市」とすることが、常総市民のため、そして被災直後から当市の復旧・復興を支援していただいた全国の皆様への恩返しになると考えています。

私たちがこの水害の教訓を活かし、どこにもない先進的な防災の取り組みを進め全国に発信していくことで、今後起こりうる風水害、地震などの災害に対して、防災・減災に貢献をしていきたいと思っています。

常総市はこれからも、未来へつなぐ「防災先進都市」を目指して、前進し続けます。

発行／常総市　市長公室　防災危機管理課
〒 303-8501　茨城県常総市水海道諏訪町 3222 番地 3
TEL：0297-23-2111

防災に関する詳細な取組みはこちら

Find Your Joso

なんか、いいかも。

常総市